

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 1 区分  
 【発行日】平成 19 年 6 月 14 日 (2007.6.14)

【公開番号】特開 2005-308629 (P2005-308629A)  
 【公開日】平成 17 年 11 月 4 日 (2005.11.4)  
 【年通号数】公開・登録公報 2005-043  
 【出願番号】特願 2004-128128 (P2004-128128)  
 【国際特許分類】

**G 2 1 K 1/06 (2006.01)**  
**G 0 3 F 7/20 (2006.01)**  
**G 2 1 K 5/00 (2006.01)**  
**G 2 1 K 5/02 (2006.01)**  
**H 0 1 L 21/027 (2006.01)**

【F I】

G 2 1 K 1/06 B  
 G 2 1 K 1/06 D  
 G 2 1 K 1/06 N  
 G 0 3 F 7/20 5 0 3  
 G 2 1 K 5/00 Z  
 G 2 1 K 5/02 X  
 H 0 1 L 21/30 5 3 1 A

【手続補正書】  
 【提出日】平成 19 年 4 月 20 日 (2007.4.20)

【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】0 0 6 6  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】

【0 0 6 6】

アクチュエータ 1 1 4 は基板 1 1 2 の変形モードに応じて配置している。例えば、反射鏡全面で一周期長のモードの変位までを基板 1 1 2 の変形で補正しようとするれば、最低 4 個のアクチュエータで良いが、それより高次の変形モードを補正しようとするならば、その分多くのアクチュエータを配置するのが良い。

【手続補正 2】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】0 0 6 7  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】

【0 0 6 7】

多層膜 1 1 7 は、M o S i 多層膜（一層対 6 . 9 9 n m）を 6 0 層程度積層している。これは十分な反射率が得られる 4 0 層に追加して 2 0 層を coating milling のために予め成膜するためである。即ち削除する膜層は 1 以上 2 0 以下としている。